



2019年7月18日

AgileJapan 2019

ぼくたちのひみつきち

株式会社ヴァル研究所 新井 剛



Arai Takeshi 新井 剛



株式会社ヴァル研究所®

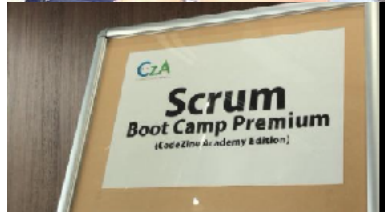
SoR Dept部長

駅すぱあと®

株式会社エナジャイル
取締役 COO



- CodeZineAcademy 「ScrumBootCampPremium」 講師
「機能するチームを作る」 講師
- Developers Summit 2018 ベストスピーカー賞総合 3位
- コミュニティ
 - DevLOVE運営
 - 少年サッカーコーチ（全国大会出場）

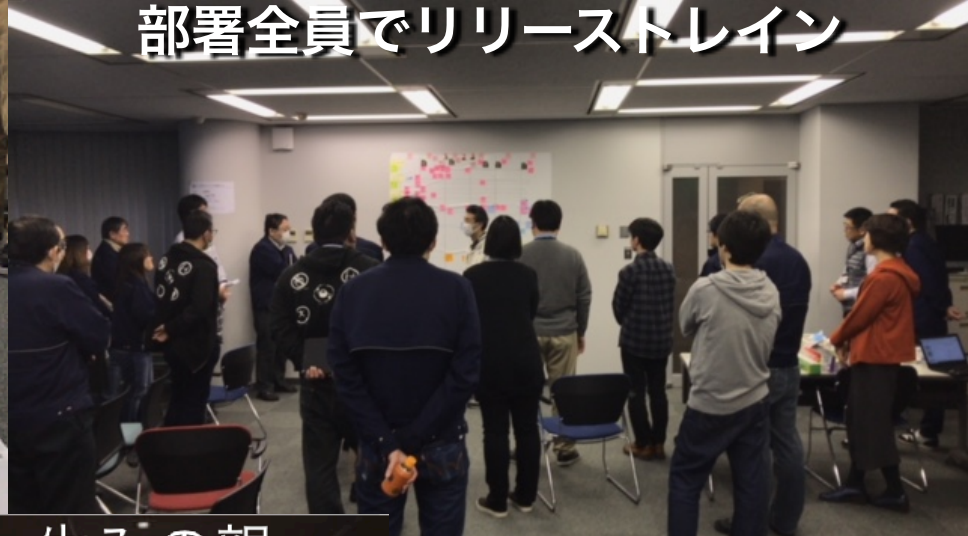




全プロダクトVSM



部署全員でリリーストレイン



駅すぱあと生みの親
「宮本塾」



重鎮にも見える化



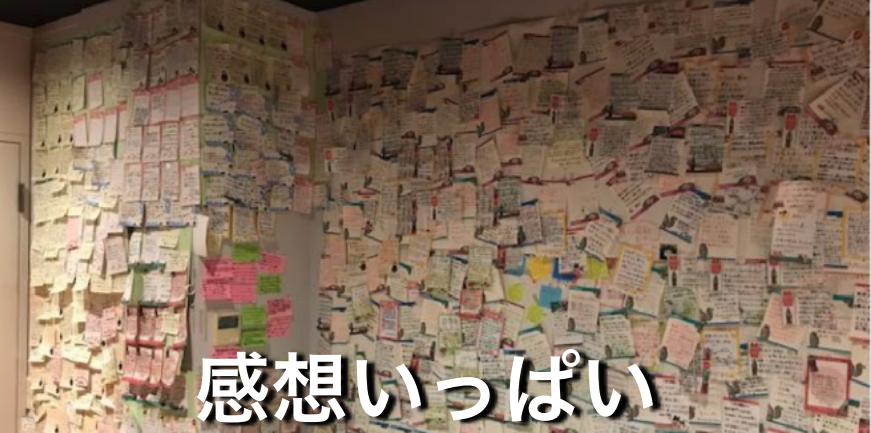
カイゼンピアバッシュ





※ 待ち行列が長すぎて応募中断中

2019/4/2 LINEさんにて



認定スクラム・アジャイル研修会場



トヨタ工場見学

			項目	効果
			検査プロセス	約113時間/年の削減
			ランドマーク探索検査	約6時間→1時間10分
項目	LT(作業期間)	PT(作業時間)	ロードタイム	約20分削減
全社棚卸、退職時業務、入社時業務、会社別支払いリスト作成、購買先一覧更新作業	2,793 時間削減	446 時間削減	ure台数	14台→8台(6台削減)
			ータ作成プロセス	75%削減
			バート処理	66%削減
顧客システムのアクセス集計	24 日 (100%削減)	6 日 (100%削減)	コビジョニング時間	40%短縮
			列車系検査	約12時間→1時間10分
項目	Before	After	プロセス	17時間→14時間削減(月複数回実行)
PVからのブックマーク率	15%	24%	データ制作手戻り件数	32%減
合格率(マッチ率)	32.4%	46.7%	とめる運賃系データ制作	56分38秒→26分38秒

早く、深く、ビッドに
関東甲信越の朝を伝えます

和久田麻由子 月〜金 高橋祥道
小郷知子 土・日 新井素利

おはよう日本

放送
【総合】 月〜金 午前7:45
土 午前7:30
日 午前7:40



“朝礼”で“仕事が見える化”

“朝礼”で
“仕事が見える化”

朝礼を導入した
新井 剛さん

株式会社ウル研究所

門下を ひとりふゆえに守る

Information Radiator

Information Radiator

Confidence stars: **

A SCRUM BOOK
THE SPIRIT OF THE GAME

Jeff Sutherland, James O. Coplin, and The Scrum Patterns Group
edited by Atsushi Ota-Take

The Release Train (the plan of how parts integrate into the product as a whole) is visible to everyone, facilitating planning and awareness of where things are at.

Information drives product development and it is essential for everyone involved in developing a product to have the right information and the same information whenever they need it. §1.4 Development Teams and the organizations that they work in comprise individuals who capture, interpret and distribute this information but may not distribute the information broadly enough or as often as needed.

A Scrum Book The Spirit of the Game
by Jeff Sutherland, James O. Coplin, and The Scrum Patterns Group
<https://prsg.org/books/jscrum/a-scrum-book>

メディア露出

アジャイル開発でよく利用される
タスクボードやKPT (Keep Problem Try) ボードなどのツールはプロ
ジェクトの進捗を見える化した。社
内外の担当者も確認したりするの
に欠かせない。見える化は、個人
の進捗も確認したりするの
に欠かせない。見える化は、個人
の進捗も確認したりするの
に欠かせない。

200枚以上のカンパニで見える化

タスクボードの活用は、ホワイト
ボードを使ったKPTで、行
動計画や進捗を可視化する。同
社のいうカンパニとは、タスク
ボードやプロジェクトボード、KPT

タスクボードの活用は、ホワイト
ボードを使ったKPTで、行
動計画や進捗を可視化する。同
社のいうカンパニとは、タスク
ボードやプロジェクトボード、KPT

最新ITエンジニアの実情情報

6
2018

SYSTEMS

ここだけアジャイル

TREND
ユーザー企業の
デジタル化実態

部下をつぶす
切れ者リーダー

インサイト
エッジの正体

ポイントでも効果十分

ここだけアジャイル

アジャイル開発の第一歩はタスクボードの活用。タスクボードは、タスクの進捗を可視化する。タスクボードの活用は、ホワイトボードを使ったKPTで、行動計画や進捗を可視化する。同社のいうカンパニとは、タスクボードやプロジェクトボード、KPT



会社の全部門であじゃいる化

こんにちは、経路探索の「駅すばあと」を作っている会社で働いている新井と申します。

気がつくと、いつの間にか、全社に見える化とカイゼンマインドが広がっていました。会社のいたるところで見える化が進んでいるのです。いたる壁に、あらゆる壁に付箋紙がペタペタと、ホワイトボードの類がそんじょそこらに。